事業者ID 1037305

地球温暖化対策計画書

2019年 7月 25日

(提出先) 横浜市長

> 横浜市中区山下町198 住所 NTT横浜ビル

東日本電信電話株式会社 氏名 神奈川事業部長 中西 裕信

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例(以下「条例」という。) 第144条第1項の規定により、次の とおり提出します。

地球温暖化対策事業者等の概要

1 地球温暖化対象争業有等の概要										
事 業 者 の 名 称 及び代表者の氏名	東日本電	日本電信電話株式会社 代表取締役社長 井上 福造								
主 た る 事 業 所 の 所 在 地	東京都新	京都新宿区西新宿三丁目19番2号								
主たる事業の業種	大分	類 G	情報法	通信業						
土にる事未の未僅	中分	類 3	7 通信	言業						
	√ §	条例施行	規則(」	以下「規則」	という。)第89条第1項第1号認	该当事業者			
	力	規則第89条第1項第2号該当事業者								
	力	規則第89条第1項第3号該当事業者								
該当する事業者の要件		也球温暖	化対策	事業者以外の	事業者((任意提出事業者)				
		曲 換	算	24, 125	k 1	市内全事業所数	106	事業所		
	エネル	ギー使	用量	24, 123	K I	原油換算エネルギー使用 量が500k1以上の事業所数	16	事業所		
	自 動	車の	台 数		台					

2 計画期間

計画期間	2019	年度 ~	2021	年度
------	------	------	------	----

温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

NTT東日本グループでは、人と地球が調和する未来をめざし、2030年に向けた環境目標「NTT東日本グループ環境目標2030」を制定しま

るにでいます。 温暖化の要因となるCO2の排出が少ない「低炭素化している未来」、限りある資源を有効に活用する「資源が循環している未来」、資源を生み出す源泉である自然を守る「自然と共生している未来」の3つの未来に向けて、以下の目標を策定しました。

【NTT東日本グループ環境目標2030】

低炭素化している未来

私たちは、社会のC02削減貢献量を自社排出量の10倍以上にします。 私たちは、気候変動への"適応"に幅広く取り組みます。 資源が循環している未来

私たちは、廃棄物の最終処分率1%以下を継続します。

自然と共生している未来 私たちは、生態系保全活動に積極的に取り組みます。

○ 横浜市の計画書制度への対応においては、これまでに構築してきたISO14001における推進体制を活かし、計画期間内における目標の達 成に取り組んでいきます。

4 公表の方法

V	ホームページ	アドレス	http://www.ntt-east.co.jp/ecology/performance/regulation.html
		閲覧場所	
	窓口で閲覧	所在地	
		閲覧可能時間	
	その他		

5の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況 (第1号及び第2号該当事業者)

3 0,	71 温主効木が		特定温室効果ガス排出量			削減率 原単位			
基	準 年 度	基 礎 *1	43, 296	t-CO ₂		基準原単位		t-CO ₂ /	
	(2018年度)	調整後 ※2	32, 108	t-CO ₂					
目		基 礎	43, 038	t-CO ₂	0.6 %	目標原単位		t-CO ₂ /	
	(2021年度)	調整後	31, 850	t-CO ₂	0.8 %	口保办平位	削減率	%	
	出の抑制に係る 票の設定の考え方	電気通信は、 ボスに伴うの。 ないまない。 を合圧縮部の でスにませい。 でスにない。 ではない。	重要な社会イ のこ。 で備の で備の での での での の で の で の り で の り で の り で り の り り の り り り り	ンで本で TPR運動 1001を 計備の で ば備の で	は、これまで進 動等の施策に加	加え、次世代ネルギー消費 はかてきたネッ はなて、通信機 温室効果ガスで 調設備の更改 調設備の更改	ネットワーク 量の削減は容 トワーク設備 養械室内の運 排出量の増加 等 約 57 t 等 約 137	(NGN) サー 易なものでは 備の更改・統 fl改善やオ	

 $_{\sim}$ *1 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数(電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数)を使用すること。

5の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況 (第3号該当事業者)

5 %	2 価主効未		(の)排出の抑制に 株字担字を			削減率	未日)	li	百 出	吞		
_			特定温室効果ガス排出量			刊	原単位					
基	基準年月		基礎		t-CO ₂		基準原単位				t-CO ₂ /	
	(2018年度)		調整後 ※3		t-CO ₂							
目	標年	度	基 礎		t-CO ₂	%	一目標原単位-				t-CO ₂ /	
	(2021年度)		調整後 ※3		t-CO ₂	%		削	減	率		%
目標	出の抑制に係 原の設定の考え	方										

※3 基礎排出量から「6 クレジットに関する取組状況」における特定温室効果ガス削減相当量の合計値を差し引くこと。

^{※2} 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数(電気事業者から供給された電気の排出係数は調整後排出係数)を使用し、「6 クレジットに関する取組状況」における特定温室効果ガス削減相当量の合計値を差し引くこと。

6 クレジットに関する取組状況

番号	クレジットの名称	特定温室効果ガス削減相当量 $[t ext{-}{ m CO}_2]$	備考
1			
2			
3			
4			
5			
	合計		

7	設備の新設、	更新等の計画

7 設備の第	新設、更新等の計画
	計画期間での実施予定
照明設備	
	計画期間での実施予定 〇 有
再工ネ設備	
	計画期間での実施予定 ・ 有 ・ 無 ・ 無 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
上記以外	[主要なエネルギー使用設備の更新等の検討] ①更新の対象となる主要なエネルギー使用設備 電気通信設備用整流装置、交流変換装置(UPS)、通信室用空調機 ②上記①の設備を選択した理由 NTT東日本グループにおける温室効果ガス排出量は、通信設備で使用する電力によるものがその大部分を占めているため。 ③設備更新のスケジュール ・高効率な電気通信設備用整流装置への更改 (2019年度:27台、2020年度:39台、2021年度:16台) ・高効率な交流変換装置(UPS)への更改 (2019年度:3台、2020年度:2台、2021年度:0台) ・高効率な空調機への更改 (2019年度:0台、2020年度:3台、2021年度:8台)

8 次世代自動車の導入状況及び計画

計画期間での導入予定	○有 ●無			
次世代自動車の種別	電気自動車	プラグイン ハイブリッド車	燃料電池自動車	合計
計画期間での 導入予定台数[台]				
保有台数[台]				

(総括票) 9の1 重点対策の実施状況及び計画(第1号及び第2号該当事業者)(その1)

	重点対策	水(虎及び計画 (第1号及び第2号談目争 対策の内容	対象設備	対	策状況及び計 管理基準等の			備考
	主 灬八水	V1.W. ^ 1.1.1.C.	7.1 外版 Im		設定状況	(②実施状況	Vita · · J
		① 本社等が中心となり、支店等と連携して、地球温暖化対策を推進する管理体制を	/	•	整備済	•	実施済	
1	推進体制の整備	整備している。 ② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖		0	取組予定有	0	取組予定有	
		化対策に関する計画立案、進捗確認等の会		0	取組予定無	0	取組予定無	
		議等を実施している。	/	0	非該当	_	非該当	
		① エネルギー種類別(電力、ガス、蒸		•	設定済	•	実施済	
2	エネルギー使用量の 把握	気、圧縮空気等)の使用量の記録、保管等 についての管理基準を設定している。		0	取組予定有	0	取組予定有	
	167至	② ①の情報を元に、現状把握、過去との 比較検証を実施している。		0	取組予定無	_	取組予定無	
			/)	非該当			
		① 事務用機器 (パーソナルコンピュータ、プリンタ、コピー機、ファクシミリ			設定済		実施済	
3	事務用機器の管理	等)の待機電力削減の取組、省エネモード設定等についての管理基準を設定してい	事務用機器	_	取組予定有	0	取組予定有	
		る。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい		_	取組予定無		取組予定無	
		<u>る。</u>			非該当	0		
		① 受電端における力率は、95パーセント以上とすることを基準として進相コンデン			設定済	_	実施済	
4	受変電設備の力率の 管理	サ等を制御するように管理基準を設定している。	受変電設備	_	取組予定有	0	取組予定有	
	日任	② 管理基準に基づいた運用を実施している。			取組予定無)		
		0			非該当	_	非該当	
		① 事業活動に適した点灯時間、点灯エリ		_	設定済)	実施済	
5	照明設備の管理	いる。	年間2,000時間以上点灯す	_	取組予定有	0	取組予定有	
		② 管理基準に基づいた運用を実施している。	る照明設備	_	取組予定無	0	取組予定無	
				_	非該当)	非該当	
			空調設備	_	設定済)	実施済 取組予定有	
6	空調設備の管理			0	取組予定有 取組予定無	0		
		② 管理基準に基づいた運用を実施している。			非該当		非該当	
				_	設定済	_	実施済	
		① 外気条件変動等に応じた冷却水温度や 圧力等についての管理基準を設定してい		_	取組予定有	0	取組予定有	
7	空調用冷凍機の管理	る。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい	空調用冷凍機	_	取組予定無		取組予定無	
		る。		_	非該当)	非該当	
)	設定済	_	実施済	
		① 換気を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた換気量、運転時間等について			取組予定有		取組予定有	
8	換気設備の管理	の管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい	換気設備	_	取組予定無	_	取組予定無	
		5.			非該当)	非該当	
					設定済		実施済	
		① 空調設備、換気設備のフィルターの点検、清掃についての管理基準を設定してい	売調訊/#	_	取組予定有	0	取組予定有	
9	フィルターの清掃	20 mm 20 mm		0	取組予定無	0	取組予定無	
		る。		_	非該当	_		
		① 過剰な蒸気の供給及び燃料の供給をな		0	設定済	0	実施済	
		は し適正に運転するため、蒸気の圧力、温度及び運転時間についての管理基準を設定		0	取組予定有	0	取組予定有	
10	ボイラーの管理	している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい	ボイラー	0	取組予定無	0	取組予定無	
		② 官理基準に基づいた連用を美施している。		_	非該当	<u></u>	非該当	

9の1 重点対策の実施状況及び計画(第1号及び第2号該当事業者)(その2)

		(が) (が) である (が)			策状況及び計	画(計	十画期間内)		
	重点対策	対策の内容	対象設備		管理基準等の 設定状況 ②実施状況		②実施状況	備考	
11	蒸気配管等の管理	① ボイラー設備の配管、バルブ等の保温 及び断熱の維持、蒸気の漏えい、詰まりの 防止等についての管理基準を設定してい る。	ボイラー	0 0	設定済 取組予定有	0 0	実施済 取組予定有		
		② 管理基準に基づいた運用を実施してい る。	軍用を実施してい	_	取組予定無 非該当	_	取組予定無 非該当		
	① 燃焼設備及び使用する燃料の種類に応じて、排出ガスにおける空気比の値が基準		0	設定済	0	実施済			
12	燃焼設備の空気比管 理	空気比※以下になるような、空気比についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい	ボイラー 工業炉	0	取組予定有取組予定無	0	取組予定有 取組予定無		
		② 自圧萃中に基づいた運用を実施している。		•	非該当	•	非該当		
	100	① 使用端圧力及び吐出量を把握し、負荷		0	設定済	0	実施済		
13	ルフラ、ファン、フロワー及びコンプ	に応じた運転台数制御、回転数制御等についての管理基準を設定している。	ポンプ ファン	0	取組予定有	0	取組予定有		
	レッサの負荷に応じ た運転管理	② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ブロワー コンプレッサ	0	取組予定無	0	取組予定無		
		'd o		•	非該当	•	非該当		

[※] 基準空気比とは、工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する事業者の判断の基準(平成21年経済産業省告示第66号)の別表第1(A)に規定するものをいう。

9の2 重点対策の実施状況及び計画 (第3号該当事業者)

	£ 1.41/m	41/# 0.H.F	上. 各 = 11.7**		策状況及び計	/##- 		
	重点対策	対策の内容	対象設備	①管理基準等の 設定状況		②実施状況		備考
		① 本社等が中心となり、支店等と連携し		0	整備済	0	実施済	
14	推進体制の整備	て、地球温暖化対策を推進する管理体制を 整備している。		0	取組予定有	0	取組予定有	
17	1年年 仲間 ジ 走 畑	② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖 化対策に関する計画立案、進捗確認等の会		0	取組予定無	0	取組予定無	
		議等を実施している。		0	非該当	0	非該当	
		① 目的地までの燃料消費量、所要時間等		0	整備済	0	実施済	
15	自動車の適正な使用	を考慮した効率的な走行ルート等の情報を運転者に伝える仕組みを整備している。		0	取組予定有	0	取組予定有	
10	管理	②①の仕組みを活用した運用を実施している。		0	取組予定無	0	取組予定無	
		V 20		0	非該当	0	非該当	
		① 自動車ごとの走行距離、エネルギー消		0	設定済	0	実施済	
16	エネルギー使用量等 に関するデータの管	費量等のデータの定期的な記録等について の管理基準を設定している。		0	取組予定有	0	取組予定有	
10	理	② ①の情報を活用した運用を実施している。		0	取組予定無	0	取組予定無	
				0	非該当	0	非該当	
		① エコドライブ推進に関する責任者を設	/	0	設定済	0	実施済	
17	エコドライブ推進体	置し、エコドライブの実施及びエコドライ ブ講習等についての管理基準を設定してい		0	取組予定有	0	取組予定有	
11	制の整備	る。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい		0	取組予定無	0	取組予定無	
		る 。		0	非該当	0	非該当	
		① 日常の点検・整備に係る責任者を設置		0	設定済	0	実施済	
18	 自動車の適正な維持 管理	し、点検、整備及び点検・整備に必要な知 識や技術を習得するための研修等について		0	取組予定有	0	取組予定有	
10	管理	の管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施してい		0	取組予定無	0	取組予定無	
		る 。		0	非該当	0	非該当	